

今号は、9月定例会の
あらましをお知らせします。

【9月定例会の審議結果】
平成24年9月定例会は、8月30日(木)から9月21日(金)までの23日間にわたって開かれました。
今定例会では、市長から報告1件、議案19件、議員から意見書2件、市民等から陳情2件が提出され、審議しました。
※会派・議員別の議案の採決結果は10ページをご覧ください。

平成23年度各会計決算を認定

平成23年度各会計における決算は、各常任委員会で9月6日から12日までの間、委員会に付託された議案とあわせて審査を行いました。

平成23年度一般会計決算の概要は、歳入総額232億5,875万9,433円(前年度比0.9%減)、歳出総額221億3,398万5,659円(前年度比1.9増)となっています。

審査の結果、一般会計歳入歳出決算をはじめ、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、下水道事業特別会計、水道事業会計の平成23年度決算を認定しました。各常任委員会における主な審議内容は、8・9ページ最下段をご覧ください。

平成23年度各会計決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	232億5,875万9,433円	221億3,398万5,659円
国民健康保険	68億6,313万1,927円	64億2,477万5,274円
後期高齢者医療	4億7,820万4,606円	4億7,736万9,349円
介護保険	26億5,999万5,791円	25億9,174万3,963円
下水道事業	10億8,950万5,080円	11億1,774万6,565円
水道事業	収益的	11億9,867万754円
	資本的	722万3,475円
		3億3,605万5,491円

9月定例会の主な議案

報告事項
市長から報告1件を受理しました。

平成23年度決算に係る財政健全化比率及び資金不足比率の報告について

平成23年度決算に係る財政健全化に関する比率が確定しました。監査委員が審査した結果、いずれも基準を下回り健全であること、また、下水道事業については資金不足比率が5.3%でしたが、経営健全化基準を下回っていることから、今後適正な事業運営を望むとの意見が付された報告を受理しました。

※経営健全化基準(20%)以上の場合には、経営健全化計画を定めることとなります。

人事案件

和光市教育委員会委員の任命について【同意】

9月30日の任期満了に伴う和光市教育委員会委員の選任について、高野靖子氏、大久保昭男氏、森田圭子氏を任命することに同意しました。

教育委員会の主な仕事

学校や教育機関等の職員の任免その他の人事や、教科書その他教材の取扱い、学校の組織編制など市内における教育に関する事務を管理し執行しています。委員の任期は4年で、再任することもできます。

平成24年度一般会計補正予算第3号など【原案可決】

一般会計では、歳入歳出にそれぞれ6億3,715万5千円を追加し、総額を221億8,697万1千円とする案を、原案どおり可決しました。

主な内容は、国の交付金を活用した、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業補助金845万円の増額。ひとり親家庭の増加に伴う児童扶養手当1,118万6千円の増額。児童手当法の一部改正により所得制限限度額以上の手当支給ができることとなったため4千万円の増額。ポリオ予防接

朝霞地区小児救急医療体制の充実へ

朝霞地区4市・県・埼玉病院・慶応義塾大学が協定締結!

●平成24年度一般会計補正予算第4号【原案可決】

歳入歳出にそれぞれ320万7千円を追加し、総額を221億9,017万8千円とする案を、原案どおり可決しました。

内容は、朝霞地区小児救急医療に携わる医師の養成と確保、小児救急医療体制の充実を図るため、朝霞地区4市(朝霞市・志木市・新座市・和光市)、埼玉県、埼玉病院、慶応義塾大学医学部が協定を締結し、寄附講座を設置するための負担金を予算措置したものとされています。

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	320万7千円	221億9,017万8千円

※寄附講座【きふこうぎ】とは、大学や研究機関が、民間企業や行政などの外部組織から教育・研究振興のために寄附された資金や人材を活用し、研究教育を行う活動のことです。寄附講座の開設により、小児救急に関する調査研究の発展、医師の派遣による診療支援など、当該地域における小児救急の医療体制の充実が期待されます。

意見書

議員から意見書案2件が提出され、審議した結果、可決した2件の意見書を内閣総理大臣ほか関係機関へ送付しました。

「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書

2007年4月1日より、脱法ドラッグを「指定薬物」として規制(製造や輸入、販売が禁止)するための改正薬事法が施行され、現在77物質が「指定薬物」に指定されている。政府におかれては以下の点について早急に対応するよう、強く要請する。

1 成分構造が類似していれば一括して薬事法の指定薬物として規制対象にできる「包括指定」を早急に導入すること

2 指定薬物が麻薬取締官による取り締まりの対象外であることを改め、指定薬物を発見した場合に収去ができるなど法整備の強化を図ること

3 特に青少年や若者の乱用を防ぐため、薬物教育の徹底を含む未然防止策の強化を図ること

「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書

昨年の大震災や原子力発電所の事故における我が国の対応は「想定外」という言葉に代表されるように、国家的な緊急事態における取り組みの甘さと法律の不備を露呈することとなりました。また、我が国の憲法は平時を想定したものとなっており、大規模自然災害や外部からのテロなどに対応するための「緊急事態条項」が明記されていません。

よって、国においては、今後想定されるあらゆる緊急事態に備え、国民の生命と財産を守るため「緊急事態基本法」を早急に制定するよう強く要望します

陳情

市民等の陳情2件を受け付け、審議しました。

和光北インター地域土地区画整理事業に関する陳情書【不採択】

大型トラックターミナル設置に伴い、道路を拡幅し、歩道と自転車専用道路を備え、信号機を設置した安全な道路にしていきたい。予定されているミニ公園を他の広い場所に移し、明るく広い市民の憩いとなる公園にしていきたい。

「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情【採択】

地方自治法第九十九条の規定により、国において、緊急事態に備えるための「緊急事態基本法」を早急に制定するよう要望する意見書を提出していきたい。

意見書及び陳情は紙面の都合により、要約または一部抜粋して掲載しています。

9月13日(木)

赤松祐造

(新しい風) 1

北インター区画整理事業

- ・計画の目標と道路計画素案
- ・周辺住民説明会と意見など
- ・道路行政
- ・新倉小学校通学路の交通安全対策など

高齢者・障害者の共生型施設整備事業

- ・事業者の公募状況など

新設小学校建設

- ・学校建設準備室と庁内協力体制など

学校トイレの改修

- ・北原小学校の旧態トイレの実態、改修・改善計画

- ・産業振興策
- ・市内企業の振興策など
- ・樹林公園の松と桜の枯れ対策
- ・松枯れと桜枯れの状況など
- ・東京電力からPPS切り替え
- ・切り替えの経緯など

田上安男

(緑風会) 2

防災行政

- ・組織改正における危機管理室の現状について
- ・「和光市防災訓練」の実施成果及び教訓・問題点についてなど
- ・地域の活性化事業
- ・副都心線・東急東横線相互直通運転の記念イベントについて

五輪メダリスト

- ・市内在住のロンドンオリンピックメダリストへの対応について

市有地

- ・市が所有する未活用地の現状について

清掃センター

- ・焼却炉の老朽化の現状と課題について



駒井政公

(新しい風) 3

防災訓練

- ・防災訓練の内容について
- ・地域ごとの特徴を生かした訓練の考案について
- ・特別養護老人ホーム、養護施設居住者及び通所者の対応について

和光北インター地域土地区画整理事業

- ・道路計画について
- ・地域内に点在する住宅の換地集約の考え方について
- ・隣接する赤池交差点改良構想について

荒川右岸流域下水道終末処理場内の高濃度放射性汚泥の処理状況

- ・処理状況と県への働きかけについて

待鳥美光

(新しい風) 4

わごころ子どもプランの推進

- ・ひとり親家庭の生活支援について
- ・子どもの権利の保障について
- ・ふるさとハローワークの設置
- ・設置時期と場所
- ・チャレンジドへの就労支援についてなど

職員マネジメント

- ・評価制度についてなど

減災対策

- ・自主防災組織について
- ・避難所の対応についてなど
- ・介護マーク
- ・導入について

地域福祉センターの活用

- ・地域福祉推進拠点としての活用など
- ・スクールガード
- ・継続的活動のしくみづくりについて

齊藤秀雄

(緑風会) 5

道路幅員

- ・狭隘きょうあい(道路の解消へ)
- ・(4.0mを4.2mへ)

交通マナー

- ・自転車の通行帯について
- ・学校教育等での対応について
- ・(児童及び保護者)

自治会組織

- ・個々の自治会の今後の運営について



並木修二

(和光市民ネット) 6

政治的行為の制限

- ・大阪市の「政治的中立性を確保するための組織的活動の制限に関する条例」について市長の考えを伺う

組織改正

- ・具体的な人員配置について
- ・職制のありかたについて
- ・職員人件費
- ・人事院勧告をどう考えるか

事業点検

- ・事業選定の基準は
- ・補助・扶助事業の見直し

駐車場の職員利用について

- ・現在の進行状況と今後の予定について
- ・適正な管理が行われているのか
- ・ファシリティマネジメントの観点からの検討は

吉田武司

(緑風会) 7

教育行政

- ・小学校建設の進捗状況について
- ・都市計画
- ・駅北口土地区画整理事業の現状と進捗について
- ・北口駅前広場計画について

駐輪場

- ・駅南口駐輪場と無料駐輪場について

衛生管理

- ・公共施設、保育園及び学校などの感染症予防対策について



金井伸夫

(和光市政を改革する会) 8

公民館の管理運営

- ・公民館の貸館業務と生涯学習事業のあり方について
- ・地方公務員の給与のあり方
- ・国家公務員の給与構造の改革を踏まえた地方公務員の給与構造の見直しについて

和光市の人事評価

- ・国家公務員の人事評価システムとの比較について

事業点検

- ・総合福祉会館3階の地域福祉センターについて
- ・市が管理している敷地の有効活用
- ・外環上部の丸山台広場の有効活用について

常任委員会の審査報告

平成23年度の各会計決算については、各常任委員会において慎重な審査を行いました。
また、決算の結果を各部・各課で検証し、次年度の予算編成に生かし、今後の市政運営の改善を図るよう、以下の指摘事項を市へ通知しました。
ここでは、主な審査内容を紹介します。

総務環境常任委員会

主な審査内容

質問▼市税の滞納について、収納率を上げるために機械的な対応をしないか。
答弁▼収納率を上げることは、納税を目的にしていますが、納税している市民から見ると滞納は不公平に思われます。さまざまな事情で納税ができない時は、緩和措置を適用してはいますが、居住権を脅かすことはありません。

質問▼督促状にある納税相談の文字が小さすぎる。また、相談する際の窓口対応のあり方の改善を求めたい。
答弁▼文字は小さいため改善します。窓口対応は、相手の心情にも配慮しながら、より適切な対応を心掛けるよう職員に対して指導します。

質問▼小規模修繕については、安易に委託をせず技術力を上げるべきではないか。
答弁▼小規模な修繕は、原則として職員が設計を行っておりませんが、その他の工事等についても事前に担当所管と協議し、可能な限り職員で行います。

質問▼小規模修繕は、原則として職員が設計を行っておりませんが、その他の工事等についても事前に担当所管と協議し、可能な限り職員で行います。

指摘事項

- 市税などの収納については、機械的に処理するのではなく、親身な対応に努め、対象者の生活実態に配慮しながら、更なる収納率の向上に努めること
- 小規模工事及びシステム改修などの業務委託に対しては、委託内容を精査するとともに、委託による市職員のスキルや主体性の低下を招かないようにすること
- 市民提案及び行政提案の協働事業については、所期の目的を達成しているかを把握し、事業内容を検証すること
- 努力によって生み出された不用額の積み残しを避け、正確な予算計上に努めるとともに、適正な執行を図ること
- 下水道事業については予算編成をはじめ、適正な事務執行を図ること
- 水道事業については、更なる健全経営に努め、正確な経営状況を公表すること

9月18日(火)

村田富士子

(公明党)

9

文化芸術振興

・劇場法成立に伴う行政の取り組みなど

北インター区画整理

・周辺道路の整備
・赤池交差点への信号機設置についてなど

防災行政

・避難所運営訓練の実施を
・自治体BCP(事業継続計画)の策定を、など

地域観光

・副都心線横浜延伸の記念事業は、駅前通りを活用して盛大に開催を
・和光ブランドの早期認定を

がん対策

・市内小中学校において「がん教育」の実施を

9月19日(水)

猪原陽輔

(新しい風)

13

スポーツを通じた地域づくりの推進

・市が行ってきたスポーツ振興策と課題について
・市民の関心を引くスポーツイベントの開催について

脱法ハープ

・脱法ハープに対する認識と対策についてなど
・シティーセールス
・当市のシティーセールスについての見解など

通学路の安全対策

・新倉小学校前の道路の安全対策について
・ネーミングライツ導入による収入確保について

電子自治体の推進

・ITを活用した健康支援についてなど

須貝郁子

(新しい風)

10

緑地保全

・緑地業務の都市整備課への移管と環境課との関係
・公園とふれあいの森の相違について

・ふれあいの森の管理について
・特定外来種への対応について

学校施設維持管理

・学校施設維持管理の進捗状況
・清掃センター
・焼却炉の維持管理について
・中和剤(ソルバリット)の投入量について
・生ごみ処理について



熊谷二郎

(日本共産党)

11

防災関係

・地域防災計画の見直しについて
・予防災としての対策を

教育関係

・いじめ対策について
・ALT(外国語指導助手)を直接雇用し
・市の文化遺産の周知と保存を

福祉関係

・安心して医療が受けられるよう
・短期保険証の発行をやめ、保険証の交付を
・窓口負担の減額・免除について

環境問題

・内部被曝から身を守るために
・放射性物質の線量測定の今後の計画について

斉藤克己

(公明党)

12

行政改革

・平成25年度行政経営方針
・事業点検の所感と点検結果の活用

保健福祉

・健康づくり基本条例
・その他の諸課題

防災防犯

・防災体制の充実を図る中で「自主防災組織活動補助金」の見直し予定は
・防犯・防災人材育成養成講座の拡充を
・市内犯罪件数と対策
・消費者保護の充実と一層の相談窓口の推進を図るべき
・消費者教育推進法の成立をうけ、学校における消費者教育の推進を

阿部かをる

(公明党)

14

福祉対策「長寿あんしんプラン」等の取り組み

・低所得者の方々に対するサービス利用を保障する「介護保険利用料助成事業」の方向性
・「和光市グループホーム入居等家賃助成事業」
・高齢者・障害者の共生型施設整備の進捗状況
・「シニア世代の安全・安心な暮らしに関する調査」の実施方法

行政改革における「事務事業の見直し」

・行政が担うべき事務事業の見直しと計画策定状況など
・「祭り」への取り組み
・本年の「和光市民まつり」の特徴的な取り組みなど

葬祭場の設置

・民間手法を取り入れた導入を

佐久間美代子

(日本共産党)

15

平和行政と市民のくらし

・終戦67年、戦争の惨害を繰り返さないため植民地支配、慰安婦など侵略戦争の反省について
・核兵器廃絶と原発の影響、放射性物質から国民を守るために
・平和事業と平和教育について

防災対策

・急傾斜地の調査結果と安全対策について
・宅地造成や液状化など住宅対策について
・防災訓練について

新設校の建設

・学校用地取得の進捗状況について
・市民要望の多い歩道整備と交通安全対策について
・市内循環バスの改善について

まちづくり

・市民要望の多い歩道整備と交通安全対策について
・市内循環バスの改善について

吉田けさみ

(日本共産党)

16

保育行政と財政問題

・ひろさわ保育園の建て替え用地取得と建設(開園)スケジュール等について
・ひろさわ保育園の建て替え後の管理運営についてなど

行財政

・平成24年度市税収(歳入)の見直しについて
・平成25年度行政方針のサービス水準とコストについて
・外部評価と事業点検結果後の方針と対応について

介護保険事業

・生活援助サービスの見直しとその影響について
・介護事業所と介護職員の処遇についてなど
・国民健康保険税の引下げを

※決算の議案のほか、総務や建設などに関する7件の議案が付託され、審査の結果、すべて原案どおり可決しました。また、陳情2件のうち、1件を採択、1件を不採択としました。(陳情の内容については7ページをご覧ください。)

文教厚生常任委員会

主な審査内容

質問▼朝霞地区小児救急医療支援事業負担金を支出しているが、志木市立市民病院と埼玉病院それぞれの和光市民の利用状況(比率)は。
答弁▼平成23年度の入院利用者数は、志木市立市民病院が431人中15人(3.5%)、埼玉病院は445人中129人(29.0%)でした。外来利用者数は、志木市立市民病院が5,238人中169人(3.2%)、埼玉病院は2,014人中767人(38.1%)でした。

質問▼予防接種の不用額の理由の一つに子宮頸がん予防ワクチンの不足があるが、接種した割合は。また、希望しても受けられない人はいたのか。
答弁▼接種した割合は71.2%です。人数は把握していませんが、ワクチン不足で接種できなかった時期は4月から7月までです。

質問▼小中学校のいじめ問題に対する教育委員会の対策は。
答弁▼各学校の生徒指導担当に対し、子どもたちを見る力量、発見後すぐにチームで対応することなど指導しています。また、行政の他の機関である、こども福祉課、家庭児童相談員、特別支援センターが常に同じ情報を持てるよう、連携を深め必要に応じて情報交換を行っています。

指摘事項

●生活保護行政について
生活保護行政に当たっては、事務量が多くて十分な自立支援が図られていない。更なる就労支援を推進するため、職員配置等の一層の充実を図ること。
●適切な予算執行について
教育費については、当初予算の事業内容からの変更とそれに伴う予算流用が多く、計画性のない委託形態も見られた。これは当初予算の妥当性を損なう恐れがあり、改善を要する。また流用と共に不用額も出ており、適正な予算管理と計画的な執行を図ること。

※決算の議案のほか、保健福祉や教育に関する8件の議案が付託され、審査の結果、原案どおり可決しました。

議案の採決結果

今定例会で審議された議案の採決結果です。人事・報告案件は除きます。

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 退:退席 棄:棄権 除:除斥
(議長 菅原 満は会派に所属せず)

議案名	会派名	新しい風					緑風会				日本共産党			公明党			ネット和光市民	和光市政を改革する会	議決結果	
	議員名	須貝 郁子	赤松 祐造	猪原 陽輔	駒井 政公	待鳥 美光	栗原 次男	齊藤 秀雄	田上 安男	吉田 武司	吉田 けさみ	佐久間 美代子	熊谷 二郎	阿部 かをる	斉藤 克己	村田 富士子	並木 修二	金井 伸夫		
市長提出議案																				
単純労務職員の給与の種類及び基準に関する条例を廃止する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市職員等の旅費支給条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市教育委員会教育長の給料の特例に関する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
市道路線の廃止について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
市道路線の認定について		×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成23年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	認定
平成23年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	認定
平成23年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	認定
平成23年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	認定
平成23年度埼玉県和光市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	認定
平成23年度埼玉県和光市水道事業決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情																				
「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情		×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	採択
和光北インター地域土地区画整理事業に関する陳情書		×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
議員提出議案																				
意見書	「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書		×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	原案可決

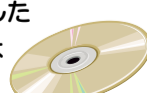
本会議のインターネット録画中継

本会議の録画中継をインターネットで公開しています。中継映像は本会議の開催後5日以降(土曜日曜、祝日を除く)に配信します。是非、ご覧ください。

議会録画配信トップページ
http://www.gikai-web.com/dvl-wako/

聴覚・視覚障がいのあるみなさまへ

- 本会議の手話通訳、要約筆記を無料で手配できます。
- 市議会だよりを朗読したカセットテープまたはCDを貸出します。



議会報告会を開催します

11月3日(土・祝)
18:00~20:00

中央公民館 2階 会議室1

市議会議員が、平成23年度決算審査(一般会計、特別会計、水道事業会計)の概要を、市民の皆さんにわかりやすく説明します。

申し込みは不要です。直接会場へお越しください。



12月定例会の開催予定

11月	29日(土)	本会議開会 提案説明
12月	5日(土)	議案に対する質疑
	6日(日)・7日(月)	常任委員会
	10日(水)~13日(土)	市政に対する一般質問
	17日(金)	委員長報告、討論、採決、本会議閉会

ぜひ!! 傍聴にお越しください

開会時間は各日9:00を予定

【開催日確定までの予定】
※正式な日程及び市政に対する一般質問における議員の発言順位は、11月27日(火)開催予定の議会運営委員会で決定する予定です。決まり次第、市議会ホームページ、ポスターなどで、お知らせします。
※請願・陳情の締め切りは、11月26日(月)15:00の予定です。

編集 ■委員長 吉田けさみ ■副委員長 齊藤秀雄 ■委員 村田富士子 猪原陽輔 並木修二 金井伸夫

掲載記事の詳細は、議会事務局(電話 424-9108 FAX 463-2835 Eメール i0100@city.wako.lg.jp)までお問い合わせください。